

令和元年度 決算状況		人口	平成27年度 人口	平成22年度 人口	増減率	人口密度	区分	住民基本台帳人口	うち日本人	産業構造			都道府県名		団体名		市町村類型		II-2	
							令 2. 1. 1	65,117	64,251	区分	平成27年度	平成22年度	10	2091	群馬県	藤岡市	地方交付税種地	1-3		
							平 31. 1. 1	65,687	64,936	第1次	1,440	1,696	群馬県		藤岡市					
							増減率	-0.9%	-1.1%	第2次	4.5	5.2	群馬県		藤岡市					
							平 31. 1. 1	180.29	180.29	第3次	11,696	11,726	群馬県		藤岡市					
							増減率	-3.3%	-1.1%	第3次	36.1	36.2	群馬県		藤岡市					
							人口密度	364	364	第3次	19,221	18,981	群馬県		藤岡市					
							人口密度	364	364	第3次	59.4	58.6	群馬県		藤岡市					
歳入の状況 (単位: 千円・%)																				
区分		決算額	構成比	經常一般財源等	構成比	市町村税の状況 (単位: 千円・%)														
区分		決算額	構成比	經常一般財源等	構成比	区分		取入済額	構成比	超過課税分	指定団体等の指定状況		区分		令和元年度(千円)	平成30年度(千円)				
地方譲与税		9,287,050	35.8	8,953,023	60.2	普通		8,949,064	96.4	173,869	旧新産業×		歳入総額		25,963,811	26,064,079				
地方譲与税		247,914	1.0	247,914	1.7	法定普通		8,949,064	96.4	173,869	旧工特×		歳入歳出差引		25,587,009	25,258,305				
利子割交付金		6,522	0.0	6,522	0.0	市町村民		4,004,057	43.1	173,869	低開発×		翌年度に繰越すべき財源		376,802	805,774				
配当割交付金		31,979	0.1	31,979	0.2	個人均等		118,629	1.3	-	旧産炭×		実年度収支		137,447	27,411				
株式等譲渡所得割交付金		19,047	0.1	19,047	0.1	所得割		2,976,624	32.1	-	旧産炭×		積立金取崩し額		239,355	778,363				
分譲課税所得割交付金		-	-	-	-	法人均等		244,467	2.6	41,090	近産炭×		繰上償還金		-539,008	56,361				
地方消費税交付金		1,181,745	4.6	1,181,745	7.9	法人均等		664,337	7.2	132,779	中山産炭×		積立金取崩し額		184	178				
ゴルフ場利用税交付金		88,084	0.3	88,084	0.6	固定資産		4,306,303	46.4	-	財政健全化×		繰上償還金		4,220	-				
特別地方消費税交付金		-	-	-	-	うち純固定資産		4,291,051	46.2	-	財政健全化×		積立金取崩し額		300,000	400,000				
自動車取得税交付金		36,490	0.1	36,490	0.2	軽自動車		211,599	2.3	-	財政健全化×		積立金取崩し額		300,000	400,000				
軽油引取税交付金		-	-	-	-	市町村たばこ		427,105	4.6	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-834,604	-343,461				
自動車税環境性能割交付金		10,718	0.0	10,718	0.1	特別土地保有		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
地方特別交付金等		120,611	0.5	120,611	0.8	法定外普通		337,986	3.6	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
個人住民税減収補填特例交付金		64,548	0.2	64,548	0.4	法的		337,986	3.6	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
自動車税減収補填特例交付金		-	-	-	-	法定目的		337,986	3.6	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
軽自動車税減収補填特例交付金		-	-	-	-	入湯		3,959	0.0	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
子ども・子育て支援臨時交付金		56,063	0.2	56,063	0.4	事業所		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
地方交付税		4,904,442	18.9	4,123,889	27.7	都市計		334,027	3.6	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
普通交付税		4,123,889	15.9	4,123,889	27.7	水利地益税等		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
特別交付税		780,553	3.0	-	-	定外目的		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
調整復興特別交付税		-	-	-	-	旧法による		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
(一般財源計)		15,934,602	61.4	14,820,922	99.6	合		9,287,050	100.0	173,869	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
交通安全対策特別交付金		8,241	0.0	8,241	0.1	入湯		3,959	0.0	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
分担金・負担金		114,963	0.4	-	-	事業所		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
使費用		156,913	0.6	18,151	0.1	都市計		334,027	3.6	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
手数料		172,539	0.7	-	-	水利地益税等		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
国庫支出金		3,733,838	14.4	-	-	定外目的		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
国有提供交付金		-	-	-	-	旧法による		-	-	-	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
(特別区財調交付金)		-	-	-	-	合		9,287,050	100.0	173,869	財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
都道府県支出金		2,136,952	8.2	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
財産収		38,171	0.1	25,782	0.2						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
寄附		47,272	0.2	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
繰入		613,101	2.4	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
繰越		305,774	1.2	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
繰上		638,280	2.5	74	0.0						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
地方債		2,063,165	7.9	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
うち減収補償(特例分)		-	-	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
うち臨時財政対策債		791,665	3.0	-	-						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
歳入合計		25,963,811	100.0	14,872,270	100.0						財政健全化×		積立金取崩し額		-	-				
性質別歳出の状況 (単位: 千円・%)																				
区分		決算額	構成比	充当一般財源等	經常経費充当一般財源等	經常収支比率	目的別歳出の状況 (単位: 千円・%)			区分		令和元年度(千円)	平成30年度(千円)							
区分		決算額	構成比	充当一般財源等	經常経費充当一般財源等	經常収支比率	区分			決算額	構成比	(A)のうち	(A)の	基準財政収入額		8,178,202	8,114,321			
人件費		3,486,750	13.6	3,246,656	3,207,601	20.5	総務			222,376	0.9	7,139	222,376	基準財政需要額		12,206,938	12,026,904			
うち職員給与		2,166,301	8.5	1,983,794	-	-	民衆			67,309	0.3	67,309	221,829	標準税収入額等		10,415,324	10,334,377			
扶助		6,128,848	24.0	2,016,490	2,009,036	12.8	衛生			9,369,179	36.6	146,749	4,662,972	標準財政規模		15,330,878	15,362,709			
公債		2,660,094	10.4	2,645,797	2,641,577	16.9	農林			1,017,922	4.0	332,417	2,399,223	財政力指数		0.67	0.66			
元利償還金		2,572,621	10.1	2,559,185	2,554,965	16.3	労働			11,370	0.0	-	4,129	実質収支比率(%)		1.6	5.1			
一時借入金		237	0.0	237	237	0.6	農林			532,400	2.1	303,000	342,755	公債費負担比率(%)		14.9	16.6			
(義務的経費計)		12,275,692	48.0	7,908,943	7,858,214	50.2	商工			451,492	1.8	74,906	291,000	判断実質赤字比率(%)		-	-			
物件費		3,233,957	12.6	2,602,392	2,549,319	16.3	土木			2,651,119	10.4	1,665,898	1,655,454	断実質赤字比率(%)		-	-			
維持補修費		303,353	1.2	267,226	261,759	1.7	消防			1,017,922	4.0	141,656	879,962	比率実質公債費比率(%)		9.7	10.5			
補助費		2,985,031	11.7	2,739,053	2,383,511	15.2	教育			3,015,291	11.8	583,406	1,910,840	率化将来負担比率(%)		4.9	9.4			
うち一部事務組合負担金		1,097,520	4.3	1,097,520	1,016,007	6.5	災害復旧			309,205	1.2	-	98,326	積立金		3,032,564	2,932,380			
繰上		2,921,867	11.4	2,480,360	2,266,117	14.5	公債			2,660,094	10.4	-	2,645,797	現在高		1,759,661	1,854,725			
繰上		87,367	0.3	87,088	-	-	諸支出金			-	-	-	-	調		522,422	522,370			
投資・出資金・貸付金		148,057	0.6	91	-	-	前年度繰上充用金			-	-	-	-	現		1,759,661	1,854,725			
前年度繰上充用金		-	-	-	-	-	歳出合計			25,587,009	100.0	3,322,480	17,394,663	地方債現在高		21,137,996	21,647,452			
投資的経費		3,631,685	14.2	1,309,510	-	-	国民健康保険			3,862,408	15.3	88,708	88,708	債務負担行為(支出予定額)		34,037	40,845			
うち人件費		215,678	0.8	215,678	15,318,920	97.8%	国民健康保険			907,616	3.5	-21,821	-21,821	物件等購入		34,037	40,845			
うち補助		1,336,437	5.2	164,956	1,211,184	103.0%	国民健康保険			463,762	1.8	9,535	9,535	保証・補償		1,797,373	1,712,150			
うち単独		1,883,338	7.4	1,015,723	-	-	国民健康保険			55,419	0.2	15,483	15,483	その他		1,797,373	1,712,150			
災害復旧事業費		309,205	1.2	98,326	-	-	国民健康保険			32,925	0.1	95	95	取		99.0	97.0			
失業対策事業費		-	-	-	-	-	国民健康保険			545,411	2.1	-	-	現・計		99.0	97.3			
歳出合計		25,587,009	100.0	17,394,663	17,771,465	99.0%	国民健康保険			1,857,275	7.3	324	324	率		99.1	96.7			

(注) 1. 普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業費負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。
2. 東京都特別区における基準財政収入額及び基準財政需要額、特別区財政調整交付金の算出に要した値であり、財政力指数は、前記の基準財政需要額及び基準財政収入額により算出。
3. 産業構造の比率は分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
4. 人口については、調査対象年度の10月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
5. 面積については、調査対象年度の10月1日現在の市区町村、都道府県、全国の状況をとりまとめた「全国都道府県市区町村別面積調」(国土地理院)による。
6. 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合、「給料月額(円)」及び「一人当たり平均給料月額(円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている。)